

第Ⅲ章 介護予防に関する科学的知見の 収集及び分析委員会

目 次

第Ⅲ章 介護予防に関する科学的知見の収集及び分析委員会	131
概要	131
事業結果	131
1. 目的	132
2. 方法および結果	132
(1) 介護予防事業に関する研究成果の収集	132
(2) 介護予防プログラムに関するエビデンステーブルの Web 公開	136
3. 介護予防事業に関する原著論文・学会発表抄録一覧	138
(1) 運動器	138
(a) 原著論文	138
(b) 学会発表抄録	162
(2) 栄養改善	219
(a) 原著論文	219
(b) 学会発表抄録	221
(3) 口腔機能	225
(a) 原著論文	225
(b) 学会発表抄録	231
(4) 認知機能低下予防	248
(a) 原著論文	248
(b) 学会発表抄録	252
(5) 閉じこもり予防	261
(a) 原著論文	261
(b) 学会発表抄録	263
(6) うつ予防	265
(a) 原著論文	265
(b) 学会発表抄録	266
4. 介護予防に関する公的研究費採択一覧	268
(1) 厚生労働科学研究成果データベース	268
(2) 科学研究費補助金採択課題・成果概要データベース	277
5. まとめ	296

第Ⅲ章 介護予防に係る科学的知見の収集および分析委員会

慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教授 武林 亨

【概要】

平成 22 年度は、介護予防事業開始後、わが国において実施された介護予防事業等に関する調査研究のうち、医学中央雑誌に掲載されており、日本語で記載された知見の収集を行う。あわせて、公的研究費（厚生労働科学研究費補助金、文部科学省科学研究費補助金）のデータベースからも収集する。さらに、平成 21 年度に作成した PubMed 掲載の英語知見のエビデンステーブルについては、得られた成果の活用を促すため検索機能を付与して Web 上で公開する。

【事業結果】

1. わが国において実施された介護予防事業等に関する調査研究のうち、医学中央雑誌に掲載された日本語知見の検索を行い、原著論文（査読付き、査読なしを含む）596 件、学会抄録 883 件の書誌情報を収集し、データベース化した。
2. わが国において実施された介護予防事業等に関する調査研究のうち、厚生労働科学研究費補助金および文部科学省科学研究費補助金のデータベースの検索を行い、前者 87 件、後者 219 件の情報を収集し、データベース化した。
3. 平成 21 年度に作成した PubMed 掲載の介護予防プログラムに関する英語知見のエビデンステーブルについて、検索可能なデータベースを作成し、Web 上で公開した。

1. 目的

平成 17 年度の介護予防事業の開始から 5 年が経過し、介護予防事業に関する研究成果が発信され、蓄積されつつあることが期待される。本調査では、介護予防事業に関連して実施された研究成果を広く収集することを第一の目的とする。第二には、平成 21 年度の本事業で実施した介護予防プログラムの知見（英語）の収集に基づくエビデンステーブルについて、Web 上で公開することを目的とする。これは、得られた成果の社会からの幅広い活用を図り、現場での効果的なプログラム立案をサポートするとともに、今後の本領域の知見充実を図るためである。

2. 方法および結果

（1）介護予防事業に関する研究成果の収集

介護予防事業に関する研究成果は、多くが日本語雑誌で公表され、また日本国内の学会で発表されていると期待されること、ならびに英語雑誌に公表された知見については平成 21 年度の本事業で比較対照試験を中心に PubMed の包括的な検索を行い、介護予防プログラム有効性に関するエビデンステーブルを作成済みであることから、本調査では、日本語での研究成果を収集することとした。

原著論文、学会発表ともに、整備されたデータベースとしては医学中央雑誌（以下、医中誌）に収載されていると考えられることから、医中誌の検索により、平成 17 年度以降の知見を収集することとした。また、公的研究費である厚生労働科学研究費補助金ならびに文部科学省科学研究費補助金による研究成果の蓄積も期待されることから、両研究費補助金のデータベースについても検索を行い、情報の収集を行うこととした。

医中誌検索式の作成

医学文献の検索に豊富な経験を持つ医学図書館の専任図書館司書が医中誌の検索式を作成した。

(1) 基本的な検索語として、以下を設定した。

介護予防 OR 一般高齢者 OR 特定高齢者 OR 予防給付 OR (介護 AND 予防 AND 事業)

(2) その結果、4,129 件がヒットした（原著論文、学会発表抄録（医中誌では会議録）、総説、解説を含む）。なお、検索日は 2011 年 1 月 13 日であった。

(3) そのうえで、以下の 7 点について検索語を設定し、(1)と掛け合わせて検索を行った

- ① 介護予防事業
- ② 運動器機能

- ③ 栄養
- ④ 口腔機能
- ⑤ 認知機能低下予防
- ⑥ 閉じこもり予防
- ⑦ うつ予防

検索式の詳細は、**表 1** に示す。

2010年度介護予防事業-医中誌キーワード表

表1. 医中誌検索式

2011/1/27 本検索

医中誌Web

	Key concept	Key concept2	検索語		検索式	件数	備考
			※1～4領域のキーワード一覧は2シート目を参照		データベースによるAuto Mappingは記載していない	Aとの掛合せ	
年代	過去5年		収載誌発行年 2005-2011				
論文タイプ	指定しない(会議録等も含まれる)						
研究デザイン	指定しない				(DT=2005.2011)・・・全部の検索式につく		
人・動物	指定しない						
言語	指定しない(日本語または英語)						
A) 介護予防			介護予防(シソーラス有り)	4050	介護予防 OR 一般高齢者 OR 特定高齢者 OR 予防給付 OR (介護 AND 予防 AND 事業)	4,129	
			一般高齢者	107			
			特定高齢者	236			
			予防給付	97			
			(介護 and 予防and 事業)	1062			
B) 事業と6領域	0. 介護予防事業		介護予防事業			397	397
	1. 運動	運動 サルコペニア 転倒・骨折 関節症・関節通 腰痛 生活体力	運動 or エネルギー代謝 or サルコペニア or バランス or ファンクショナルリーチ or 握力 or 圧力中心 or 下肢筋力 or 加齢 or 関節 or 起居能力 or 筋萎縮症 or 筋緊張低下 or 筋疾患 or 筋肉減弱症 or 筋肉減少症 or 筋力 or 廃用症候群 or 結合組織疾患 or 嫌氣的閾値 or 腰痛 or 骨 or 姿勢 or 手腕作業能力 or 重心動揺 or 除脂肪体重 or 除脂肪量 or 傷害リスク or 身体運動 or 身体活動 or 身体計測 or 身体持久力 or 身体組成 or 身体労作 or 身体作業能力 or 生活機能 or 生活体力 or 生理的石灰沈着 or 創傷と損傷 or 体位平衡 or 体育とトレーニング or 体平衡 or 体力 or 長座体前屈 or 転倒 or 転落 or 動作 or 日常生活動作 or 平衡機能検査 or 片足立ち or 歩行 or 歩数 or 余暇活動 or 立位 or 労作 or 疼痛 or (functional and fines) or (pedo and mete) or (physical and activity) or (Timed and up and go) or "Center of Pressure" or "Range of Motion"			461,577	2,123
	2. 栄養	栄養 栄養評価 栄養教育 栄養状態 味覚障害 食事療法 食事介助 他	栄養 or 健康教育 or 健康教室 or 健康講座 or 健康増進 or 摂食 or 健康状態指標 or マラスムス or 味覚障害 or 低蛋白血症 or 食事 or 調理 or 料理 or 食行動 or 食環境 or 治療食サービス or “ゼリー(食品)” or ((増粘剤 or 粘度) and (摂食 or 食物 or 食事)) or 間食 or 給食 or 献立 or 食品中の蛋白質 or 保健機能食品 or フォーミュラ食品 or 特定保健用食品 or 増粘食品 or ソフト食 or ミキサー食 or 介護食 or 軟食 or 頻回食 or 流動食 or ミールラウンズ or 食介護 or 食介助 or 体重 or albumin or コルステロール or Transferrin or 血中尿素窒素 or エネルギー摂取量 or 食欲 or 肥満指数			190,120	1,119
	3. 口腔	口腔ケア 現在歯数 歯周病 咬合関係 口腔QOL 摂食機能 嚥下機能	口腔 or DMF指数 or RSST or うがい or う触 or オールディアドコキネシス or ドライマウス or プクプクがいがい or むせ込み or 開口 or 機能菌ユニット or 義歯 or 呼吸訓練 or 誤嚥 or 誤嚥 or 口の渇き or 口渇 or 口臭 or 口唇圧力 or 口唇筋力 or 口唇閉鎖 or 口内乾燥症 or 歯の汚れ or 歯の清掃 or 歯の沈着物 or 歯科健康調査 or 歯科清掃 or 歯科保健教育 or 歯牙清掃 or 歯牙脱落 or 歯間清掃 or 歯口清掃 or 歯垢 or 歯垢指数 or 歯周疾患 or 歯周疾患指数 or 歯周病 or 歯数 or 歯石 or 歯磨き or 食環境指導 or 食事指導 or 食事内容指導 or 食物残さ or 食物残渣 or 声門閉鎖訓練 or 摂食 or 摂食機能障害 or 舌の汚れ or 舌の動き or 舌圧力 or 舌機能 or 舌清掃 or 舌先トレーニング or 舌苔 or 洗口剤 or 唾液腺マッサージ or 虫歯 or 入れ歯 or 入歯 or 発音訓練 or 発語 or 発声 or 発話 or 抜歯 or 反復唾液嚥下テスト or 不正咬合 or 閉口 or 無歯口腔 or 老人歯科医療 or 咀嚼 or 咬合 or 咬合力 or 嚥下機能訓練 or 嚥下訓練 or 嚥下障害 or 嚥下体操			123,349	540
	4. 認知	認知症 記憶障害 認知 認知障害 記憶 思考 言語 注意(心理学)	認知症 or 記憶障害 or 認知 or 認知障害 or 記憶 or 思考 or 言語 or "注意心理学"/TH or 注意 or MCI or "mild cognitive impairment" or AACD or 実行機能 or 視空間 or 推論 or 読書 or ビデオゲーム or チェス or ゲーム or 知的活動 or 認知療法 or 認知トレーニング or 認知訓練 or 記憶トレーニング or 記憶訓練 or 認知的予備力 or "cognitive reserve" or 認知活動 or 認知行動 or 処理速度 or ライフレビュー			90,297	555
	5 閉じこもり	閉じこもり 訪問ケア 社会的孤立 移動能力	閉じこもり or 準寝たきり or 外出 or 生活空間 or 訪問看護 or 在宅介護支援サービス or 往診 or 訪問診療 or 訪問介護 or デイケア or 通所介護 or デイサービス or 社会的孤立 or 引きこもり or 移動運動 or 移動能力			25,577	958
	6. うつ	鬱病 抑うつ症状 抑うつ気分 自己効力間 不安尺度	うつ or 鬱 or 自己効力感 or 抑うつ or うつ病 or 不安尺度			23,865	181

(4) その結果、以下の数の知見がヒットした

① 介護予防事業	397
② 運動器機能	2123
③ 栄養	1119
④ 口腔機能	540
⑤ 認知機能低下予防	555
⑥ 閉じこもり予防	958
⑦ うつ予防	181

医中誌収載知見の収集とデータベース化

収集された知見については、すべての情報をダウンロードした。また、ACCESS を用いたデータベースを作成し、情報を整理して格納した。さらに、原著論文と学会発表抄録については、可能範囲で複写物または PDF ファイルを収集した。原著論文と学会発表抄録の一覧を、「**3. 介護予防事業に関する原著論文・学会発表抄録一覧**」にまとめた。ただし、分類は医中誌に従うため、原著論文には、査読付き、査読なしの両者が含まれており、その区別はできない。

公的研究費データベース収載情報の収集とデータベース化

以下の通り、厚生労働科学研究成果データベースならびに科学研究費補助金採択課題・成果概要データベースの検索を行った。キーワードは、「介護予防」を用い、ヒットした全ての情報を収集した。

① 厚生労働科学研究成果データベース

検索日：2011/1/13

年代：2005 年度-最新

キーワード：介護予防

件数：120

② 科学研究費補助金採択課題・成果概要データベース

検索日：2011/1/13

年代：2005 年度-最新

キーワード：介護予防

件数：219

収集された知見については、すべての情報をダウンロードした。また、ACCESS を用いたデータベースを作成し、情報を整理して格納した。また一覧を、「**4. 介護予防に関する**

る公的研究費採択一覧」にまとめた。

（２）介護予防プログラムに関するエビデンステーブルの Web 公開

平成 21 年度「介護予防に係る総合的な調査研究事業」において、介護予防に関する科学的知見の収集及び分析委員会が作成した介護予防プログラムに関するエビデンステーブルの内容については、比較対照介入試験を中心に、現時点での包括的な知見の収集がなされていることから、その成果の社会からの幅広い活用を図ることが、今後の介護予防領域の知見充実に重要であると考えられた。そこで、検索機能を付与した公開用データベースを作成し、Web 上で公開することとした。<http://www.preventive-care.net> より利用可能である。

以下に、主な画面イメージを示す。

 **介護予防ガイドラインデータベース**

アカウントをお持ちの方は
こちらからログインしてください。

アカウント:

パスワード:

アカウントをお持ちでない方は
登録画面より新しいアカウント
を作成してください。



文献情報検索

簡易検索

☐うつ予防
☐運動器
☐栄養改善
☐口腔器
☐閉じこもり
☐認知機能

文献ID

キーワード

(キーワードの検索対象は著者、論題、抄録、誌名です)

詳細一覧

ログアウト

詳細検索を設定

検索する

クリア

管理番号	著者	題名	誌名 (ISSN)	
文献ID			年次(号)頁	
UTSU-0128-0001	Akbaraly TN, Brunner EJ, Ferrie JE, Marmot MG, Kivimaki M, Singh-Manoux A	Dietary pattern and depressive symptoms in middle age	Br J Psychiatry	詳細
PMID-19880930			2009;195(5):408-13	
UTSU-0128-0002	Wilkinson P, Alder N, Juszczak E, Matthews H, Merritt C, Montgomery H, Howard R, Macdonald A, Jacoby R	A pilot randomised controlled trial of a briefcognitive behavioural group intervention to reduce recurrence rates in late life depression	Int J Geriatr Psychiatry	詳細
PMID-18615497			2009;24(1):68-75	
UTSU-0128-0003	Eyigor S, Karapolat H, Durmaz B, Ibisoglu U, Cakir S	A randomized controlled trial of Turkish folkloire dance on the physical performance, balance, depression and quality of life in older women	Arch Gerontol Geriatr	詳細
PMID-18068829			2009;48(1):84-8	
UTSU-0128-0004	Gulliksson M, Burell G, Lundin L, Toss H, Svardsudd K	Secondary Prevention in Uppsala Primary Health Care Project (SUPRPM)	BMC Cardiovasc Disord	詳細
PMID-18031575			2007;21(7):36	
UTSU-0128-0007	Mastel-Smith B, Binder B, Malecha A, Hersch G, Symes L, McFarlane J	Testingtherapeutic life review offered by home care workers to decrease depression amonghome-dwelling older women	Issues Ment Health Nurs	詳細
PMID-17050337			2006;27(10):1037-49	
UTSU-0128-0008	Allart-van Dam E, Hosman CM, Hoogduin CA, Schnap CP	Prevention of depression in subclinically depressed adults: follow-up effects on the 'Coping withDepression' course	J Affect Disord	詳細
PMID-16860874			2007;97(1-3):219-28	
UTSU-0128-0013	Brown SL, Vinokur AD	The interplay among risk factors for suicidal ideation and suicide: the role of depression, poor health, and loved ones' messages ofsupport and criticism	Am J Community Psychol	詳細
PMID-14570442			2003;32(1-2):131-41	
UTSU-0201-0001	平井寛(日本福祉大学地域ケア研究推進センター), 近藤克典, 尾島俊之, 村田千代栄	地域在住高齢者の要介護認定のリスク要因の検討 AGESプロジェクト3年間の追跡研究	日本公衆衛生雑誌(0546-1766)	詳細
ICHU-2009340677			2009;56(8):501-512	
UTSU-0201-0002	岩佐一(東京都老人総合研究所 自立促進と介護予防研究チーム), 鈴木隆雄, 吉田祐子, 檀珍彦, 吉田英世, 金巻雄, 杉浦美穂, 古名丈人	地域在宅高齢者における認知機能の縦断変化の関連要因 要介護予防のための包括的健診(「お逢者健診」)についての研究	日本老年医学会雑誌(0300-9173)	詳細
ICHU-2007133139			2006;43(6):773-780	
UTSU-0201-0003	吉田祐子(東京都老人総合研究所 自立促進と介護予防研究チーム), 熊合修, 岩佐一, 杉浦美穂, 金巻雄, 吉田英世, 古名丈人, 藤原佳典, 新開省二, 渡辺修一郎, 鈴木隆雄	地域在住高齢者における運動習慣の定着に関連する要因	老年社会科学(0388-2446)	詳細
ICHU-2007068034			2006;28(3):348-358	